

## 2. 今後の道路整備・管理についての意見、提案

### (1) 東北のみちを考える懇談会からの提言(H19.1.12)

東北地域におけるポテンシャル<sup>注1)</sup>と課題を踏まえ、「東北のみちのあり方を考える懇談会(座長:森杉壽芳 東北大学大学院 情報科学研究科 教授)」での道路整備・管理に対する共通認識のもと、東北地域として今後の道路整備・管理を進める際に求められるポイントを考慮し、「東北の今後の道路政策のあり方—提言—」を頂いた。

#### ■東北地域のポテンシャル

- ・全国2割を占める広大な国土
- ・白神山地や伊豆沼などの豊かな自然環境
- ・三内丸山遺跡などの歴史ある文化や風土
- ・ブナ林などの自然林を有する水資源の源
- ・安全な食料生産地・エネルギー基地
- ・ゆとりと癒しの地
- ・地場企業群の集積(機械加工、電子・電気、鋳造等)

#### ■東北地域の課題

- ・全国に比べ 1.4 倍の長い都市間距離の克服
- ・奥羽山脈などの脊梁山脈、峠、豪雪の克服
- ・全国を上回る少子高齢化・人口減少への対応
- ・財政的制約への対応
- ・地震、豪雪、豪雨などの災害問題への対応
- ・地球規模での環境問題への対応
- ・身近な暮らしの質の向上や個性ある地域形成を重視する傾向への対応
- ・安全で安心な生活環境の実現に対する要請への対応

#### ■懇談会での共通認識

##### I. 東北地域は

- ①経済を活性化するための道路が不十分
- ②生活を「豊かに・便利に」するための道路が不十分

##### II. 「道路はもう必要ない」などという意見に対しては、同意できない

東北地域には、必要性、効率性、緊急性の高い、投資に値する多くの道路があり、その整備が必要

#### ■今後の道路政策に求めるポイント

- ①新たな国土づくりへの対応
- ②既存道路の戦略的管理及び有効活用
- ③道路利用者・地域住民とともに進める道路整備
- ④スピーディな政策展開

#### ■提言

提言 1 広域的な交流・連携の促進と、東アジアとの近接性を活かした産業経済の国際競争力の強化  
—高速道路ネットワークの整備による「強い東北」の形成—

提言 2 個性と活力のある持続可能な地域づくり  
—すべての人のくらしに快適さを運ぶ道路の確保—

提言 3 豪雪・地吹雪などの厳しい冬を克服した安全・快適な地域づくり  
—冬期交通障害の緩和による冬期道路交通サービスの確保—

提言 4 だれもが心から安心して生活できる地域づくり  
—くらしと命を守り、災害に備えた道路の確保—

提言 5 次世代につなげる地球環境の保全と美しい風景の育成  
—美しい環境と調和し、観光資源としての価値を高める道路の確保—

注1) ポテンシャル:潜在的な力、可能性としての力。

## (2) 東北地方の各県・市町村から頂いたご意見・ご提案 (H20.9～10 実施)

新たな中期計画等の策定にあたり、

- ①道路行政について改善すべき点
- ②地域の現状と抱える課題と目指すべき将来像
- ③道路施策として重点的に取り組むべきこと

について、東北6県知事・市町村長235人から意見・提案を頂いた。(東北管内県・市町村数236の99%)

### 〔寄せられた意見・提案の概要〕

#### a. 道路行政について改善すべき点についての主な意見

道路行政について改善すべき点については、道路整備の必要性・進め方に関する事、地域の実情への対応に関する事、財源措置に関する事が多くあげられている。

#### ○ 道路整備の必要性・進め方に関する事 約160件

- ・産業、経済、文化の発展に大きな役割を果たす高規格幹線道路については、国の責任において整備を行う。
- ・地域間交流・連携、地域活性化への支援のためにも、とぎれとぎれの高速道路のネットワーク化が必要。

#### ○ 地域の実情への対応に関する事 約160件

- ・災害に強い道路、救急医療施設へのアクセス道路、冬期交通の確保等、地方の実情に即した生活幹線道路の整備が必要。
- ・離島において急病人が出た場合の救急船あるいは救急ヘリの対策を講じる等の支援を。

#### ○ 財源措置に関する事 約130件

- ・真に必要な地方の道路整備を進めるためにも地方に十分な財源措置を。
- ・地方道路整備臨時交付金や地方道路整備臨時貸付金制度の存続と更なる拡充を。

#### ○ 道路事業の評価等に関する事 約90件

- ・東北地域の道路は、既存の費用対効果の算定には含まれない部分での効果が大きいことから、地域の特性等を踏まえた評価が必要。

#### ○ 道路の維持管理に関する事 約90件

- ・橋梁等の耐震補強及び道路の維持管理や将来の更新に対する備えが不十分。

#### ○ 除雪融雪に関する事 約60件

- ・寒冷地における除排雪作業、防雪・消融雪施設への支援を。

## b. 地域の抱える課題や道路施策として重点的に取り組むべき事項

地域の抱える課題や道路施策として重点的に取り組むべき事項として、

- |   |       |
|---|-------|
| ○ 身近な道路の整備(生活道路や歩道、バリアフリー化など)                   | 約220件 |
| ○ 幹線道路の整備(都市や拠点を結ぶ幹線、通院・通学など<br>日常の暮らしを支える幹線など) | 約190件 |

についての意見が多くあげられており、地域別には抱える課題や道路整備状況に応じて求める施策に相違がみられる。

### 《各県における特徴的な意見・提案の例》

#### 青森県

- ・除雪・防雪により冬季の安全円滑な交通の確保。
- ・地域間交流、観光交流、救急医療と連携する高規格幹線道路の整備。

#### 岩手県

- ・橋梁等の長寿命化対策や舗装の維持修繕の実施及び助成制度の確立。
- ・1.5車線の道路など地域に応じた道路整備。

#### 宮城県

- ・橋梁等の耐震補強対策及び緊急輸送道路・代替路線の整備。
- ・歩道等のバリアフリー化や景観・街並みに配慮した道路整備。

#### 秋田県

- ・地域間格差を解消し、地域経済の発展や交流・連携を担う高速道路ネットワークの整備。
- ・冬期交通の確保(除雪の充実)や安心して通行できる歩道整備や狭隘道路の改善・維持管理。

#### 山形県

- ・多様な交流・連携、災害や雪に強い高規格幹線道路及び地域高規格道路の整備。
- ・除雪や消融雪施設など冬期交通確保のための雪寒事業の実施。

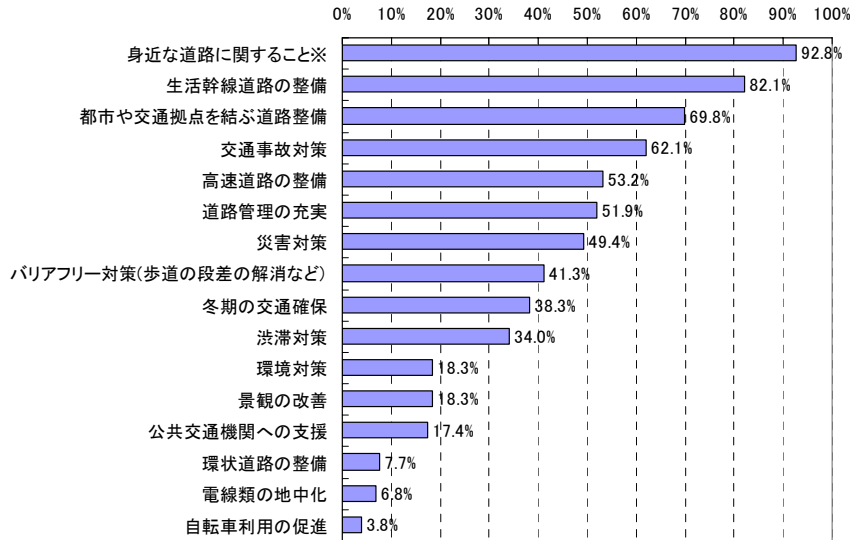
#### 福島県

- ・通学路等や右折レーンなど交通安全対策・交通事故対策の実施。
- ・原子力等発電所地帯における避難路の整備、防災対策やスマートICの整備。

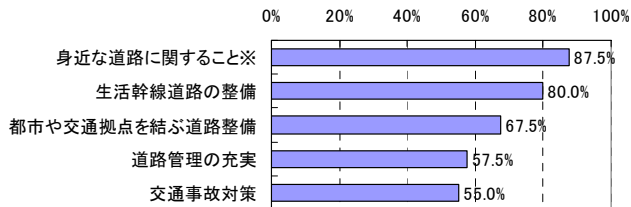
## 【地域の抱える課題や道路施策として重点的に取り組むべき事項】

身近な道路、生活幹線道路のほか、都市や交通拠点を結ぶ道路、交通事故や豪雪・地震等への備えに関心が高くなっている。

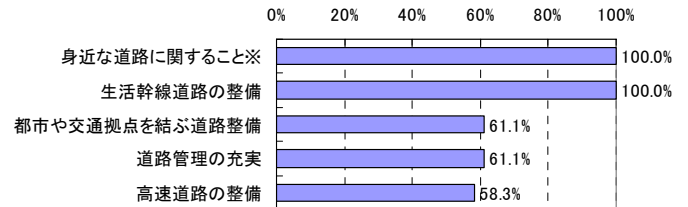
### 東北平均



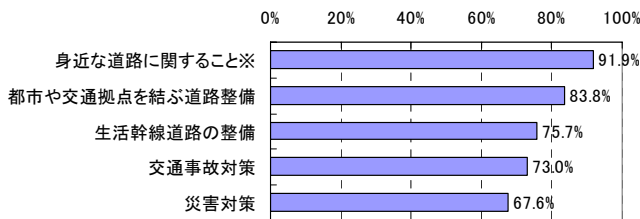
### 青森県



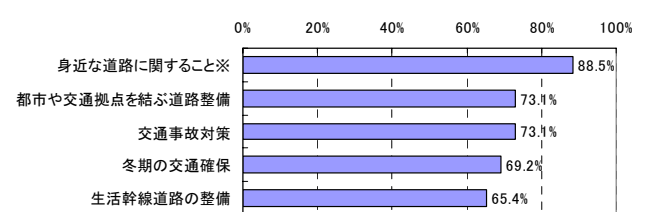
### 岩手県



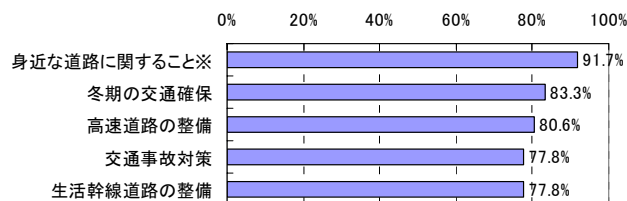
### 宮城県



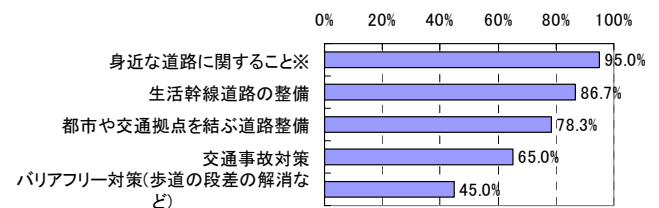
### 秋田県



### 山形県



### 福島県



出典：東北地方の各県・市町村から頂いたご意見・ご提案をもとに東北地方整備局が作成。

※生活道路の他、歩道、バリアフリー、生活幹線道路などに対する要望含む。